



保証継続報告書

独立行政法人 情報処理推進機構
理事長 藤江 一正 押印済

変更TOE

申請受付日（受付番号）	平成22年8月17日（IT継続0065）
認証番号	C0220
申請者	株式会社 日立製作所
TOEの名称	Hitachi Adaptable Modular Storage用マイクロプログラム
TOEのバージョン	0862/A
適合する保証パッケージ	EAL2
開発者	株式会社 日立製作所

上記の変更TOEについて、以下のとおり保証継続の結果を報告します。

平成22年9月28日

セキュリティセンター 情報セキュリティ認証室
技術管理者 山里 拓己

評価基準等：「ITセキュリティ評価及び認証制度の基本規程」で定める下記の規格に基づき、
変更TOEに対して保証継続の検証がされた。

Common Criteria for Information Technology Security Evaluation Version 2.3

Common Methodology for Information Technology Security Evaluation Version 2.3

認証結果：合格

「Hitachi Adaptable Modular Storage用マイクロプログラム バージョン 0862/A」(変更TOE)は、独立行政法人 情報処理推進機構が定めるITセキュリティ認証申請手続等に関する規程に従い、定められた規格に基づいて検証した結果、継続TOEとして、保証が継続されることを確認した。

目次

1	全体要約	1
1.1	はじめに	1
1.2	保証継続識別	1
1.2.1	変更TOE識別	1
1.2.2	認証TOE識別	1
1.2.3	認証TOEのST識別	2
1.2.4	認証TOEの認証報告書識別	2
1.3	保証継続の認証	2
1.4	報告概要	2
1.4.1	変更の記述	2
1.4.2	変更された開発者証拠	3
1.4.3	変更TOE添付ドキュメント	3
2	認証機関による保証継続実施及び結果	4
2.1	実施概要	4
2.2	認証実施	4
3	結論	5
3.1	認証結果	5
3.2	注意事項	5
4	用語	6
5	参照	7

1 全体要約

1.1 はじめに

この保証継続報告書は、認証済みのTOE「Hitachi Adaptable Modular Storage 2300 用マイクロプログラム バージョン 0862/A-M」(以下「認証TOE」という。)を変更した「Hitachi Adaptable Modular Storage用マイクロプログラム バージョン 0862/A」(以下「変更TOE」という。)の保証継続について、認証結果を申請者である株式会社 日立製作所に報告するものである。

本保証継続報告書の読者は、本書と共に、以下に示す認証報告書、認証TOEのST、及び変更TOEに添付されるマニュアル(詳細は「1.4.3 変更TOE添付ドキュメント」を参照のこと)を併読されたい。前提となる環境条件、対応するセキュリティ対策方針とその実施のためのセキュリティ機能要件、保証要件及びそれらの要約仕様は、認証TOEのSTにおいて詳述されている。また、動作条件及び機能仕様は変更TOEに添付されるドキュメントに詳述されている。

本保証継続報告書は、変更TOEに対して、認証TOEと同じ保証レベルを与える保証継続についての認証結果を示すものであり、個別のIT製品そのものを認証するものではないことに留意されたい。

1.2 保証継続識別

1.2.1 変更TOE識別

本保証継続の対象とする変更TOEは以下である。

名称： Hitachi Adaptable Modular Storage用マイクロプログラム
バージョン： 0862/A
開発者： 株式会社 日立製作所

1.2.2 認証TOE識別

本保証継続の認証TOEは以下のとおりである。

認証番号： C0220
名称： Hitachi Adaptable Modular Storage 2300用マイクロプログラム
バージョン： 0862/A-M
開発者： 株式会社 日立製作所
保証レベル： EAL2

1.2.3 認証TOEのST識別

本保証継続の認証TOEのSTは以下のとおりである。

名称： Hitachi Adaptable Modular Storage2300用マイクロプログラム
セキュリティターゲット
バージョン： Rev.11
作成日： 平成21年4月13日
作成者： 株式会社 日立製作所

1.2.4 認証TOEの認証報告書識別

本保証継続の認証TOEの認証報告書は以下のとおりである。

TOEの名称： Hitachi Adaptable Modular Storage 2300用マイクロプログラム
バージョン： 0862/A-M
受付番号： IT認証8210
認証番号： C0220
作成日： 平成21年6月29日
作成者： 独立行政法人 情報処理推進機構 セキュリティセンター
情報セキュリティ認証室

1.3 保証継続の認証

認証機関が運営するITセキュリティ評価・認証プログラムに基づき、公表文書「ITセキュリティ評価及び認証制度の基本規程」[1]、「ITセキュリティ認証申請手続等に関する規程」[2]に規定された内容に従い、認証機関は、開発者が作成した「影響分析報告書」[3]（以下「IAR」という。）を検証し、変更TOEに対し保証が継続されることを確認した。認証機関はIARに基づき本保証継続報告書を作成し、認証作業を終了した。

1.4 報告概要

1.4.1 変更の記述

1) 認証TOEに対する変更

変更TOEでは、認証TOEと比較して、以下のように動作環境が追加された。動作環境がHitachi Adaptable Modular Storage 2300に限定されなくなったため、TOEの名称が変更された。変更TOEと認証TOEの仕様に相違はない。

- 認証TOEは、ディスクアレイ装置である「Hitachi Adaptable Modular Storage 2300」に搭載される制御プログラム(ソフトウェア)である。

- 変更TOEは、以下のディスクアレイ装置に搭載される制御プログラム(ソフトウェア)である。
 - Hitachi Adaptable Modular Storage 2100
 - Hitachi Adaptable Modular Storage 2300
 - Hitachi Adaptable Modular Storage 2500

動作環境である「Hitachi Adaptable Modular Storage 2100」、「Hitachi Adaptable Modular Storage 2300」、「Hitachi Adaptable Modular Storage 2500」の相違点は、性能やディスクの容量である。開発者の分析により、動作環境の相違点は、TOEのセキュリティ機能に係るふるまいや使用方法に影響するものではないことが確認された。

2) 認証TOEの開発環境に対する変更

開発環境に対する変更はない。

1.4.2 変更された開発者証拠

TOEへの変更は、以前に認証TOEのために提出された開発者証拠の一部への変更を必要とした。変更された開発者証拠は、正確に識別され、改訂版が作成された。

1.4.3 変更TOE添付ドキュメント

変更TOEに添付されるドキュメントを以下に示す。

- Hitachi Adaptable Modular Storage ISO/IEC15048認証取得機能 取扱説明書（管理者編）
- Hitachi Adaptable Modular Storage ISO/IEC15048認証取得機能 取扱説明書（利用者編）
- Hitachi Adaptable Modular Storage ISO/IEC15408認証取得機能 取扱説明書（保守員編）
- Hitachi Adaptable Modular Storage2100/2300 シリーズ ディスクアレイ ユーザーズ ガイド
(注) 動作環境が Hitachi Adaptable Modular Storage 2100 または Hitachi Adaptable Modular Storage 2300 の場合に添付
- Hitachi Adaptable Modular Storage2500 シリーズ ディスクアレイ ユーザーズ ガイド
(注) 動作環境が Hitachi Adaptable Modular Storage 2500の場合に添付

2 認証機関による保証継続実施及び結果

2.1 実施概要

保証継続は、平成22年8月17日に申請を受け付けし、本保証継続報告書の完成をもって完了した。認証機関は、開発者から保証継続に要するIARの提供を受け、変更TOEに対する影響を調査した。

2.2 認証実施

開発者より提出されたIARについて、TOEの変更により影響がないことを確認するために、以下の検証を実施した。

TOEの変更に伴い変更する開発者証拠は妥当であること。

TOEの変更内容に対する影響分析の過程及び結果が妥当であること。

変更TOEについて適切なテストが実施されていること。

3 結論

3.1 認証結果

提出されたIARを検証した結果、認証機関は、本変更TOEにおいても認証TOEのEAL2に対する保証要件を満たしており、変更TOEに対する保証への影響がないことを確認した。また、開発者が実施したレグレッションテストの結果より、変更TOEの動作に影響がないことを確認した。

3.2 注意事項

本評価で保証されるのは、マイクロプログラムであるTOEに対してオプションであるAccount AuthenticationとAudit Loggingが追加され、それ以外のオプションは追加されていない構成である。

例えば、動作環境がHitachi Adaptable Modular Storage 2500である場合にはTray Power Saving (拡張省電力機能) がオプションとして追加可能であるが、本評価で保証されるのはTray Power Savingが追加されていない構成である。

4 用語

本保証継続報告書で使用された略語を以下に示す。

CC	Common Criteria for Information Technology Security Evaluation
CEM	Common Methodology for Information Technology Security Evaluation
EAL	Evaluation Assurance Level
IAR	Impact Analysis Report
ST	Security Target
TOE	Target of Evaluation

本報告書で使用された用語を以下に示す。

IAR	影響分析報告書
継続TOE	認証TOEに対して継続プロセスを経て以前の認証の適用が認められた変更TOEをいう。認証TOEに対して与えられた同じ保証が、継続TOEにも適用される。
認証TOE	評価され認証書が発行されたTOEのバージョンのことをいう。
変更TOE	認証TOEに対して、変更が加えられた異なるバージョンをいう。

5 参照

- [1] ITセキュリティ評価及び認証制度の基本規程 平成19年5月 独立行政法人 情報処理推進機構 CCS-01
- [2] ITセキュリティ認証申請手続等に関する規程 平成19年5月 独立行政法人 情報処理推進機構 CCM-02
- [3] Hitachi Adaptable Modular Storage 用マイクロプログラム 影響分析報告書 Rev. 1.03 2010年9月17日 株式会社 日立製作所